

ハーバード大学 T.H. Chan 公衆衛生大学院
武見国際保健プログラム
2025-26 年度フェロー募集要項

武見国際保健プログラムは、1983年に武見太郎元日本医師会長の構想である「医療資源の開発と配分」に着目したハーバード大学が同大学公衆衛生大学院に設置した学際的プログラムです。毎年、世界各国より10名程度の中堅の専門家・研究者がフェローとして選考され、国際保健や医療政策に関する研究活動を行っています。プログラム修了後、フェローは世界各国の幅広い分野で活躍しています。

日本医師会では毎年2名の日本人フェローを選考し、資金援助を行っています。今年も下記のとおりフェローの募集をいたします。

1. 派遣期間： 2025年8月～2026年6月（約11ヶ月）
2. 募集定員： 2名まで
3. 派遣費用： 往復旅費、滞在費の一部として、1人当たり500万円を支給
4. 応募資格： 原則として、応募時点において次に掲げる要件をすべて満たしている者
 - (1) 40歳未満の医師または保健医療分野の研究者
 - (2) 日本国籍を有し、日本在住である者
 - (3) 修士課程を修了している者
 - ※ 6年制の医学部等は修士相当とみなします。
 - ※ 応募時点で修士課程修了見込みの場合は対象外となります。
 - (4) TOEFL iBTで100以上もしくはIELTSで7以上の英語能力を有する者
 - ※ 応募時点で点数を満たしていなくても応募できます。
 - (5) 次に該当する者
 - ① 国際保健、公衆衛生、医療政策、医療倫理、社会医学等に関わる分野に貢献する意思を有する者
 - ② プログラム修了後、上記分野で日本医師会の研究活動に依頼に応じて協力できる者
- ※ 併願／併給可。ただし、他の奨学金との併給は武見フェローとして本プログラムに所属する場合に限り認めます。
5. 応募書類： 書式は任意です。別紙にある応募書類（1）から（7）を応募者が取りまとめ、それぞれPDFにして、Emailで日本医師会国際課（jmaintl@po.med.or.jp）へお送りください。
6. 応募期間：2024年9月1日～2024年11月30日まで
7. 選考： 第1次審査--- 書類選考（2024年12月）
第2次審査--- 面接
（第1次審査の合格者について2025年1月頃に東京で実施予定）
 - ※ 最終合否は、2月末頃にハーバード大学 T.H. Chan 公衆衛生大学院で決定します。
8. 選考委員会：武見フェロー選考委員会
9. 応募・問合せ先：日本医師会国際課
Email: jmaintl@po.med.or.jp Tel: 03-3942-6489
 - ※ 審査に関するお問い合わせはご遠慮ください。

ハーバード大学 T.H. Chan 公衆衛生大学院
武見国際保健プログラム

応募書類

(1) カバーレター（和・英、各 A4 判 1 枚）

※ 下記の情報を含めること

- 1) 研究概要
- 2) 出願中／受給予定の他の奨学金

(2) 研究計画書（和・英、各 A4 判 5 枚以内）

- 1) テーマ
- 2) 目的
- 3) 社会的意義/関連性
- 4) データ（フェロー開始前に分析に用いるデータを要収集）
- 5) 研究方法
- 6) ハーバード大学で研究を行う必要性
- 7) その他特記事項等（あれば）

(3) 英文推薦状 3 通（推薦者 3 名）

(4) 履歴書（和・英）

(5) 英文著書、英語論文リスト（主要論文を 1、2 編添付）

(6) TOEFL iBT（100 以上）もしくは IELTS（7 以上）の証明書類

(7) 日本における連絡先（自宅および勤務先、和文）

以上